

法人(事業所)理念	児童・ご家族・スタッフとその家族が充実した毎日が過ごせるようにする			
支援方針	・重症心身障がい児の特性に配慮した支援の提供 ・一人ひとりの個性に合わせた支援の提供 ・ご家族との連携を図り共に児の成長を見守ります ・安心して過ごせる生活の提供 ・五感を通じてさまざまな体験の提供			
営業時間	10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
	支援内容			
本人支援	健康・生活	バイタルチェック及び全身状態の把握を行い、異常の早期発見・対応を行います。 障がいの特性や発達の過程・特性を考慮し、きめ細やかな観察・対応を行います。 長時間同じ姿勢をとることでの弊害を防止するために適宜、車いす・バギーから降りて過ごす時間も確保します。		
	運動・感覚	活動を通して身体機能の維持・向上を図ります。 児の保有する五感を十分に活用できるよう、レクリエーションやイベント等を通して支援します。		
	認知・行動	児の特性に合わせたアプローチ法で、共に生活行為やレクリエーションにおいて視覚・聴覚・触覚などを用い、認知機能の発達を促します。また、認知から行動できるよう支援していきます。 児の興味のあるものを探り、より自発的に体験し、達成感が味わえるような取り組みを行っていきます。		
	言語 コミュニケーション	家庭や学校との連携を図り、個々の児に合った言葉、もしくは絵カード・ジェスチャー・アイコンタクトなどの非言語コミュニケーションを用いて相互理解を図ります。 場面に応じた表情や発語から気持ちを汲み取り、共有・共感することでコミュニケーション能力の向上に繋げていきます。		
	人間関係 社会性	アタッチメントの形成を図り、情緒が安定することで、安心して過ごせるよう支援します。 児の特性に応じ、遊びを通して他者との関わり(人間関係)を形成し、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加意識の形成を目指します。		
家族支援	家族のニーズに対して柔軟に対応	移行支援	学校や移行先への情報共有 進路や移行先について、関係機関と連携を図り、ライフステージの変化に合わせた支援	
地域支援・地域連携	関係機関への情報の提供・共有 自立ネットワークへの参加 医療的ケア児等連絡協議会への参加	職員の質の向上	社内研修(月1回) 外部研修 虐待防止/身体拘束適正について委員会開催 感染症まん延防止について委員会開催	
主な行事等	季節に合わせた行事:正月・節分・バレンタイン・七夕・ハロウィン・クリスマス等 家族行事:8月海水浴(須磨ユニバーサルプロジェクト参加)			